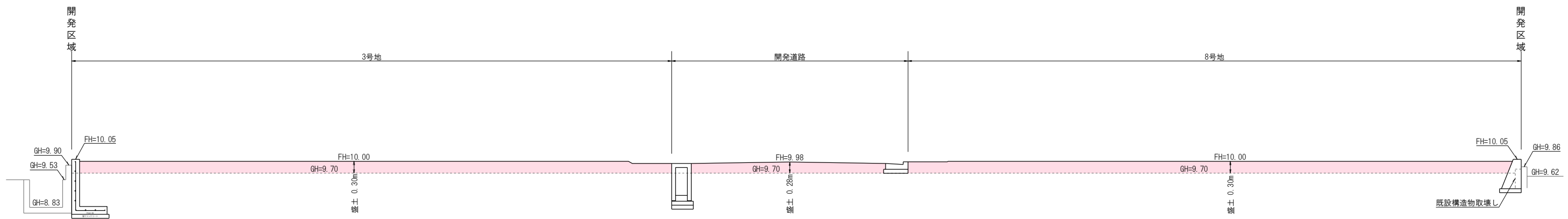
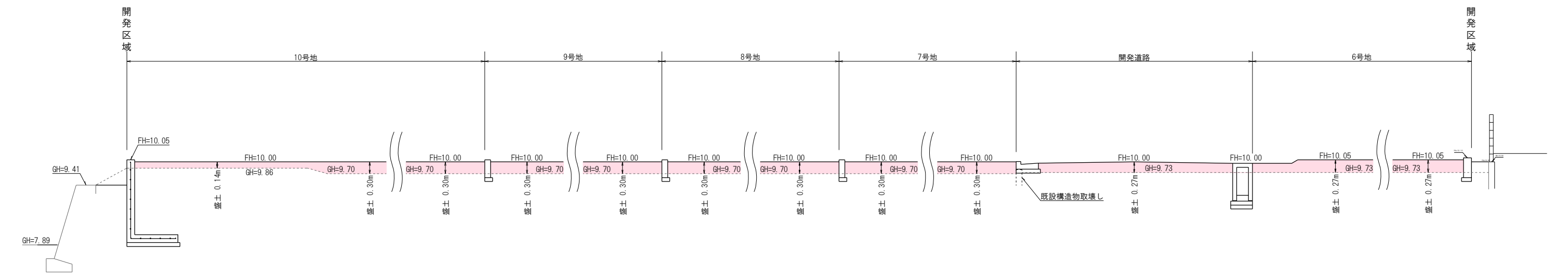


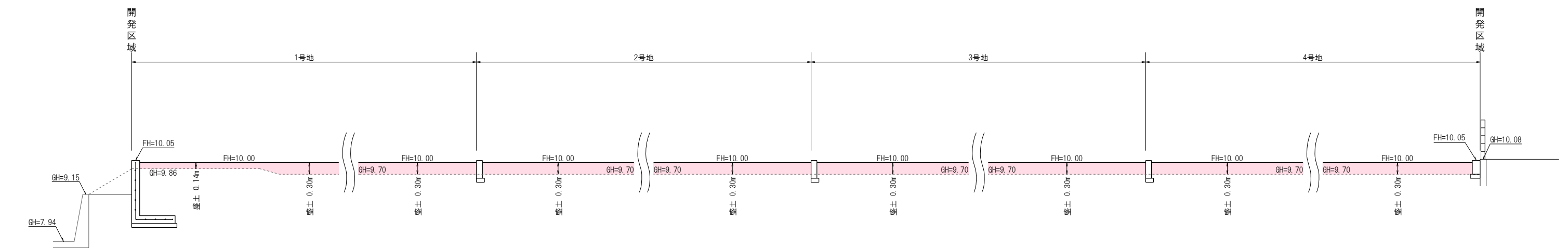
A - A'



B - B'



C - C'



盛土 切土

- ・盛土厚は現地盤からの厚さとする。
- ・表土（天土）の処理については、20cm程度すきとりを行う。
- ・盛土及び埋戻し土は、良質花崗土を使用する。
- ・盛土及び埋戻し土は、おおむね30cm以下の層に分けて盛り、各層毎にタンバや振動ローラの転圧機械により十分転圧を行う。
- ・道路と宅地の境界付近1.00m以内はLevelとする。
- ・尚、段差を生じる場合は30度以内の法面を設ける。
- ・開発区域内の既存構造物は撤去すること。
- ・地盤改良を行う場合は、六価クロム溶出試験を行い、結果報告をすること。

図面名	造成計画断面図
所在	高松市川島東町字神子屋敷
縮尺	100分の1
作成年月日	令和6年7月31日
作成者	高松市川島本町288番地1 土地家屋調査士 横井 智